

腎臓・リウマチ膠原病内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	ヒト腎疾患における内皮細胞障害、特に内皮細胞表面糖タンパク質 glyocalyx 障害の検出
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科)経営戦略推進本部 (職名)特命教授 (氏名)伊藤 恭彦
試料・情報の利用目的 及び利用方法	<p>〔利用目的〕</p> <p>ヒト腎疾患における内皮細胞障害の検出、特にその内皮細胞表面の糖タンパク質グリコカリックス(glyocalyx)に着目し、その障害の最適な評価方法と病的意義を検討することを目的としています。</p> <p>〔対象となる患者さん〕</p> <p>2017年4月から2023年12月までに腎臓・リウマチ膠原病内科で腎組織を評価した患者さん。</p> <p>〔研究期間〕</p> <p>研究実施承認日 ~ 2024年3月31日</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>腎生検で採取した腎組織の一部を利用させていただきます。内皮細胞マーカーの染色や糸球体基底膜成分等の染色を行い、グリコカリックス障害を評価できる染色を探索し評価します。</p> <p>またこれまでのカルテに記録されている年齢、性別、臨床診断、臨床所見、血液・尿検査、画像検査、病理組織所見、治療の内容、予後などを収集、集計させていただきます。</p> <p>詳しい研究計画及び研究の方法に関する資料の閲覧または入手が可能です。ご希望される場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。この研究は患者さんのデータを個人情報にならない形にして、学会や論文で発表させていただきますので、ご了解ください。</p> <p>〔他の機関へ提供される場合はその方法〕</p> <p>なし</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	試料：腎組織 情報：年齢、性別、臨床診断、臨床所見、血液検査、尿検査、画像検査、病

	理組織所見、治療の内容、予後等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当
提供する試料・情報の取得の方法	試料：非該当 情報：非該当
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	非該当
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 経営戦略推進本部 担当者：(職名)特命教授(氏名)伊藤 恭彦 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311(内線 23530)